

集団かぜ発生状況(平成30年2月2日) (NO. 25)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

- 1 平成30年2月2日(金)措置分 (初発6施設)
初発施設における措置を取ったクラス等の状況
(1) 患者数 122 名
(2) 施設別発生状況 裏面のとおり

- 2 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

3 現在までの状況

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 在籍者数 4,471 名
患者数 1,844 名

注: 在籍者数及び患者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

- (2) 発生施設数
措置状況 休校 3 施設
学年閉鎖 40 施設
学級閉鎖 58 施設
計 101 施設

注: 同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

(参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患: 38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

(参考2)

インフルエンザの予防のために

- ① ワクチン接種
- ② 咳エチケット
 - 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。
 - 呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
 - 咳をしている人にマスクの着用を促す。
 - マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。
- ③ 外出後の手洗い
- ④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「インフルエンザ情報」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

初発施設における本日の措置状況

(平成30年2月2日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	ナカムラマチ 金沢市立中村町小学校	金沢市中村町	1年	34	12	学年閉鎖 (2/2)	1年生は全1クラス
2	オオウラ 金沢市立大浦小学校	金沢市大浦町	2年 5年1組 6年1組	126	49	学年・学級閉鎖 (2/2)	2年生は全2クラス 5年生は全3クラス 6年生は全3クラス
3	タツノクチチュウオウ 能美市立辰口中央小学校	能美市辰口町	6年3組	37	12	学級閉鎖 (2/2)	6年生は全4クラス
4	サンノウ 七尾市立山王小学校	七尾市山王町	1年1組 2年2組	60	29	学級閉鎖 (2/2)	1年生は全2クラス 2年生は全2クラス
5	ツバタ 津幡町立津幡小学校	津幡町清水	3年2組	24	11	学級閉鎖 (2/2~3)	3年生は全3クラス
6	キツ 木津幼稚園	かほく市木津	年少Camellia	18	9	学級閉鎖 (2/2)	年少クラスは全3クラス
	計 6施設			299	122		

既発施設における本日の措置状況

区分	施設名
休校(施設)	
学年閉鎖(5施設)	志賀町立志賀小学校(4年、1年1組、1年3組、3年2組、3年3組、6年1組、6年3組)、小松市立月津小学校(5年)、北陸学院小学校(1年、3年)、内灘町立大根布小学校(3年、4年、5年、6年、わかば)、七尾市立石崎小学校(5年、6年)
学級閉鎖(11施設)	白山市立旭丘小学校(3年1組)、野々市市立館野小学校(2年1組)、小松市立今江小学校(5年2組)、金沢市立泉野小学校(2年3組、3年3組)、かほく市立宇ノ気小学校(3年3組、5年1組)、金沢市立千坂小学校(3年3組)、小松市立苗代小学校(4年2組)、金沢市立杜の里小学校(3年3組)、能美市立寺井小学校(4年2組)、金沢市立金石町小学校(1年1組)、金沢大学附属小学校(1年3組)